

現代の 国語

令和3年度版 中学校国語教科書

編集の
趣旨と特色



言葉に学び、言葉で生きる 令和3年度版『現代の国語』

言葉で考える力。

言葉で伝え合う力。

言葉で未来をつくる力。

新しい時代を担う子供たちに、

確かな言葉の力を。

そんな願いをこめて、

豊かな言葉の学びが詰まった教科書を贈ります。

三省堂は、言葉を見つめて139年。

目次

●『現代の国語』の特徴

- 1 「学び方」を学ぶ……………6
- 2 対話で深める……………8
- 3 言語文化を担う……………10



●教科書の内容としくみ

教材の基本構成	12
話すこと・聞くこと	14
書くこと	18
読むこと①「学びの道しるべ」	20
読むこと②「読み方を学ぼう」	22
読むこと③「説明的文章」	26
読むこと④「文学的文章」	28
「思考の方法」	30
情報の扱い方	32
伝統的な言語文化	34
読書	36
語彙	38
資料編	40

●その他の工夫

資質・能力向上への取り組み	42
小学校からの円滑な接続／書写・他教科、社会生活への広がり	
学力調査等をふまえた学習と入学試験への対応／教育のICT化への対応	
ユニバーサルデザインへの取り組み	44

●デジタル教科書・指導書・教材のご案内

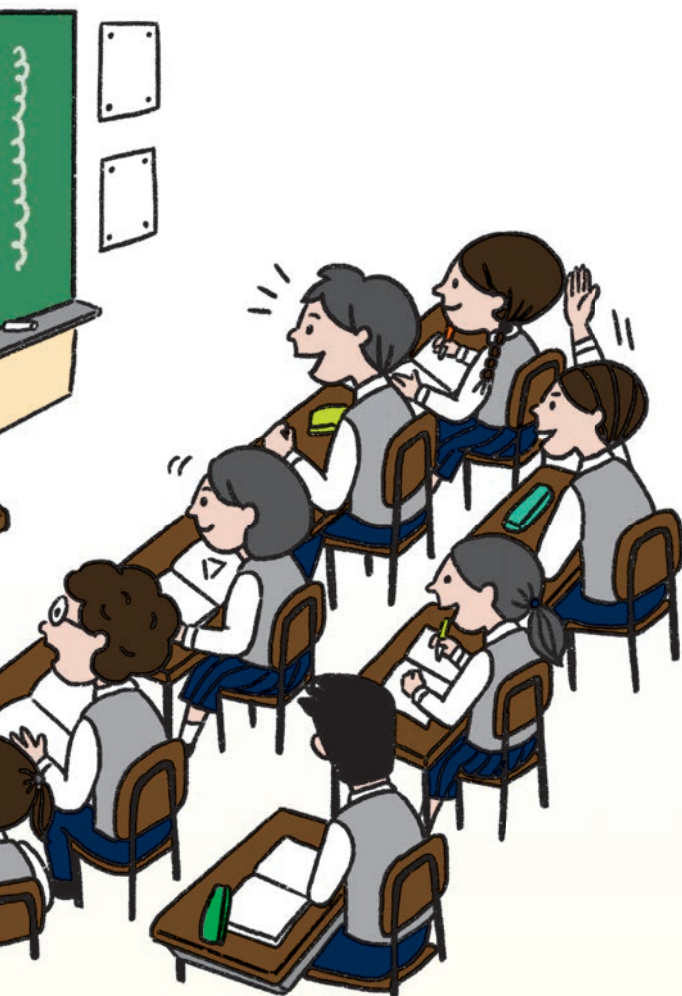
■挟み込み資料

1 3学年の目次一覧／つきたい力と言語活動一覧	
2 「読み方を学ぼう」一覧	
3 検討の観点と内容の特色	
4 デジタル教科書の特徴	



『現代の国語』の特徴

「学び方」がわかるから、
教室が活気づく！



1 「学び方」を学ぶ
p.6



ウェブサイトでは
特徴を動画で
ご紹介しています。



2 対話で深める
p.8



何ができるようになったか、
実感できる！



言葉の量か

後ろにくる言葉

- ……のようだ
- ……の……
- ……の……
- ……を……

前にくる言葉

- ……の……
- ……の……
- ……の……
- ……の……

似ていることを表す表現
「まるで、島みたいじゃないか。」(64
ページ・7行め)の「まるで……みたい
だ」は、様子や形などが似ていることを
表す表現です。
他にも、次のような言葉を使って、似
ているものや具体的なものにたとえてわ
かりやすく表現することができます。



3 言語文化を担う

p.10 へ

話し合いの
こう

促し
うながし

質問

確認
たしかめ

提案



1

「学び方」を学ぶ

学び方を習得し、見通しをもって自覚的に活用することで、確かな力が身につきます。

読み方を学ぼう

国語科の学習のみならず、
他教科や社会生活で
活用できる方略を学びます。

p.22へ

読み方を学ぼう 4

三角ロジック

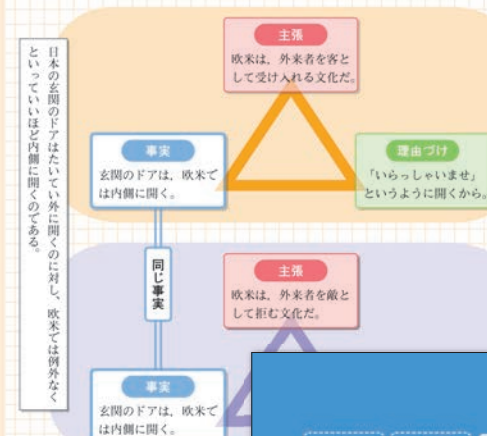
主張・事実・理由づけ

「主張」と「事実」と理由づけを区別し、この三点を意識して考える方法を「三角ロジック」といいます。

「玄關扉」では、日本と欧米のドアの開き方の違いを取り上げ、そこから筆者独自の主張を述べています。その中で、同じ事実をもとにしながら、正反対に見える二つの主張を示しています。なぜそのような主張が導き出されるのでしょうか。「三角ロジック」で確かめましょう。

▼主張と事実と理由づけの三つを区別すること、論理的に文章を読み解くことができる。

「玄關扉」における三角ロジック



読書の広場266ページ「この小さな地球の上で」

■ 1年 p.104
「読み方を学ぼう 4
三角ロジック」



読み方を学ぼう 4

具体と抽象

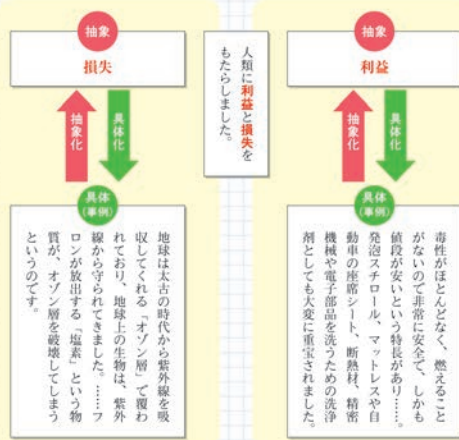
事例とまとめの往還

語にはさまざまな種類があります。例えば、「フロン規制の物語」に出てくる語のうち、「冷蔵庫」は具体的な事物を表す語ですが、「利益」「損失」は概念を表す抽象的な語です。

具体とは、物事などを明確な形や内容で示したものであり、抽象とは、いくつかの事物や頭に思い浮かべたものに共通する要素を抜き出して示したものです。

▼具体と抽象を意識して読むと、文章の内容をより論理的に理解することができるようになります。

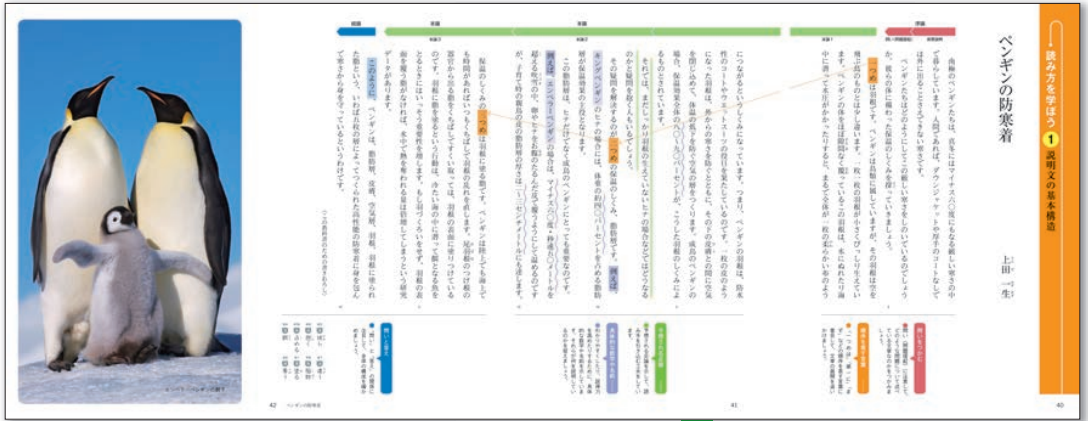
「フロン規制の物語」における具体と抽象



読書の広場250ページ「ありがたう」と言わない重さ」

98

■ 3年 p.98 「読み方を学ぼう 4 具体と抽象」



■ 1年p.40「ペンギンの防寒着」



各学年最初の説明文教材では、「読み方」を学び、直後の教材で活用します。→ p.24へ

思考の方法

情報と情報との関係の捉え方や情報の整理の仕方をも身につけます。p.30へ

■ 1年p.74
「空中ブランコ乗りのキキ」

思考の方法
⚡ 仮定する

もし、〇〇しなかったら……

もし……

もし キキが四回宙返りに挑まなかった。

なら キキの人気は落ちてしまう。

なぜなら ビビも成功し、三回宙返りをできるのは、キキだけではなくになったから。

「もし、四回宙返りに挑まなかったら」と仮定して、言動の意味を捉える。

思考の方法
⚡ 比較する

〇〇という観点で比べると……

比較の観点

移動の仕方

芭蕉の旅 徒歩や馬など移動

現代の旅 車や電車、飛行機などの乗り物で移動

その他の比較の観点

- 旅の準備
- 旅の目的
- 旅への思い

比較の観点を明確にすることによって、それぞれの物事の特徴がはっきりする。

■ 3年p.128 書くこと「おくのほそ道」

2

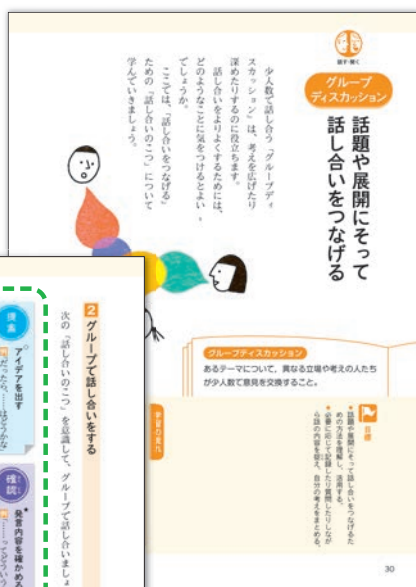
対話で深める

他者との交流・共有をとおして、ものの見方を広げ、自分の考えを深めます。

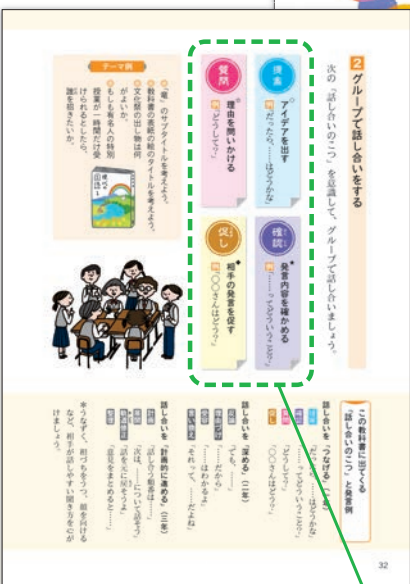
グループディスカッション

さまざまな学習の場面や
社会生活で活用できる

「話し合いのこつ」を身につけます。
p.14
p.16へ



■ 1年 p.30
「グループディスカッション」



3年		2年		1年	
修正	計画	受容	反論	質問	提案
例 ☆ 「話を元に戻そうよ」	例 ◇ 最初に計画を立てる 「話し合う順番は……」	例 ☆ 考えを受け入れる 「……はわかるよ」	例 ◇ 反対意見を述べる 「……でも、……」	例 ☆ 理由を問いかける 「……どうして？」	例 ◇ アイデアを出す 「……だったら……はどうか」
整理	展開	言い換え	理由づけ	促し	確認
例 ☆ 意見をまとめる 「……」	例 ☆ 別の論点への展開を促す 「……次は……について話そう」	例 ☆ 詳しく言い換える 「……それって、……だね」	例 ☆ 意見の理由を述べる 「……だから」	例 ☆ 相手の発言を促す 「……〇〇さんはどう？」	例 ☆ 発言内容を確認する 「……って……って……って……」



データやグラフから情報を読み取り、
対話をとおして自分の考えを深めます。



言語文化を担う

多様な教材との出会いをとおして、語彙を豊かにし、言語文化の担い手を育てます。

私の読書体験

作家が語る自身の読書体験が、読書への興味を喚起します。p.36へ

語彙を豊かに

教材の言葉をきっかけに、多様な観点から語彙を広げ、語感を磨きます。p.38へ

又吉 直樹

本を読むことのおもしろさ

読書に夢中になったのは中学生のときでした。芥川龍之介の「トロッコ」がきっかけで、最初は難しいと思っていたのですが、読み進めるうちに、「あれ？自分が知っている感覚だ」と驚いたのです。

それまで小説は、「間」とはこうあるべきと真面目で正しいことだけが書かれていると誤解していたのですが、「トロッコ」からは、大人と肩を並べようとして失敗する少年の不安を読み取ることができました。誰にも言えない自分の弱さやだめな部分を代弁してもらえたような心強さを感じました。

それから、芥川作品を続けて読んでいきました。「羅生門」で描かれていたのは、やっぱり不完全な人間でした。ふだん、自分がなんとなく感じているけれど言葉にできなかった複雑な感覚がみごとに言葉になっていることがおもしろ

かったです。「蜜柑」では、人の優しさが美しく描かれていました。物語の中の蜜柑の色が鮮やかな印象的でした。

その頃、太宰治の「人間失格」にも出会いました。周囲の人々との関わりの中で生じる微妙な心理状態は、当時の僕自身を見るようでした。

芥川や太宰の作品を読んだことで、自分と同じ悩みをもつ人間がいることを知り、とても救われた気持ちでした。読書は自分の感覚を確認できたり、発見できたりするおも

■1年 p.92 「私の読書体験」

語彙を豊かに

似ていることを表す表現

「まるで、鳥みたいじゃないか。」(64ページ・7行め)の「まるで……みたいだ」は、様子や形などが似ていることを表す表現です。

他にも、次のような言葉を使って、似ているものや具体的なものにたとえてわかりやすく表現することができま

●あたかも……
●ちょうど……
●さながら……
●まるで……

●……のようだ
●……のこし
●……じみる

●……を思わせる

■1年 p.75 物語「空中ブランコ乗りのキキ」

語彙を豊かに

「よさ」についての表現例

●彼の優れたところは、なんといっても○○だ。
●○○でめざましい活躍をした。
●○○において卓越した結果を残した。
●○○という点では突出している。

●○○が強みだ。
●○○が誇れる点だ。
●私が魅了されたのは、○○だ。
●○○が琴線に触れた。
●○○に感銘を受けた。
●○○に優位性をもっている。
●○○というメリットがある。
●セールスポイントは、○○だ。

■1年 p.111
話すこと・聞くこと「スピーチ」

● 深まる古典の世界

折込や巻末の豊富な資料で、
古典への理解をさらに深めます。◦ p.34 へ



■ 1年 p.116 「竹取物語」



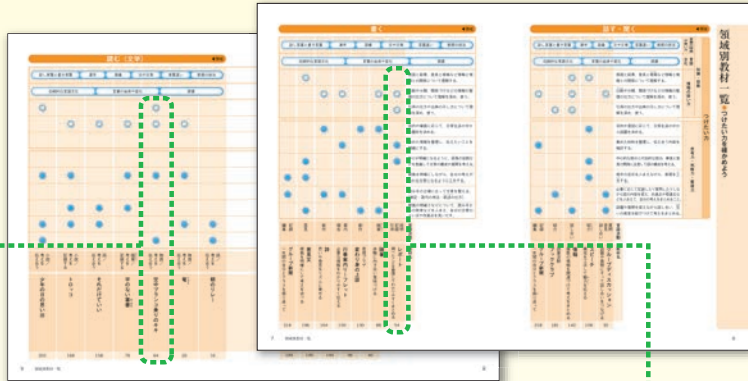
■ 2年 p.288 「歌舞伎の世界」



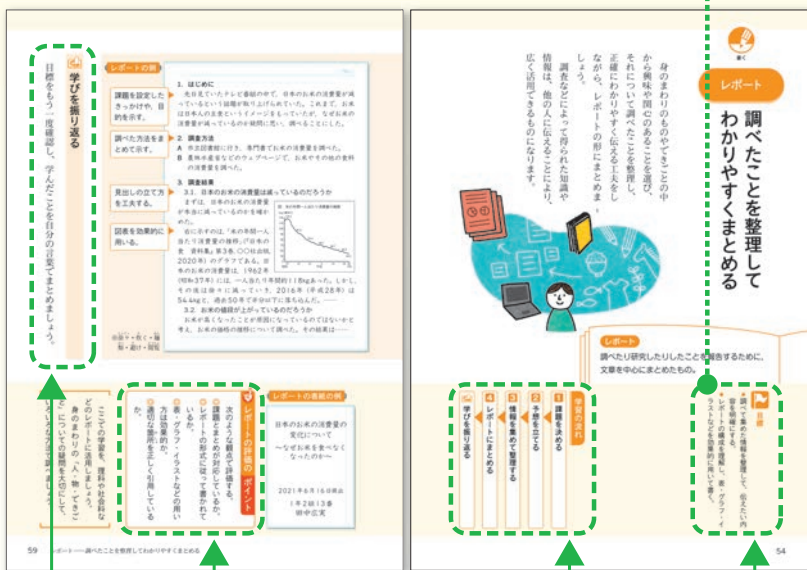
明確な学習過程によって、主体的・対話的で深い学びを実現します。

- 各学年巻頭の「領域別教材一覧」と各教材冒頭に目標を明示し、見通しをもって主体的に学習できるようにしました
- 教材の最後には学習を振り返る機会を設け、身についた力を自分で診断・評価し、次に生かすことができます。

◆領域別教材一覧



■ 1年p.54書くこと「レポート」



振り返り

主体的・対話的で深い学び

見通し

自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

学びを振り返る



各教材での学習のポイントを示し、「学び方」を確かめて身につけられるようにしています。

ポイント



「学習の流れ」がひとめでわかるように示しています。

学習の流れ

目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

目標の確認



空中ブランコ乗りのキキ

その「キキ」が、いかに人気があったかは、なんといっても、その「空中ブランコ」の客の多さで、よくわかる。その「空中ブランコ」の客の多さで、よくわかる。その「空中ブランコ」の客の多さで、よくわかる。

空中ブランコ乗りのキキ

その「キキ」が、いかに人気があったかは、なんといっても、その「空中ブランコ」の客の多さで、よくわかる。その「空中ブランコ」の客の多さで、よくわかる。その「空中ブランコ」の客の多さで、よくわかる。

ステップ 5

自分の学びを振り返る

自分の学びを振り返る。自分の学びを振り返る。自分の学びを振り返る。

ステップ 4

自分の考えを深める

自分の考えを深める。自分の考えを深める。自分の考えを深める。

ステップ 3

読みを深める

読みを深める。読みを深める。読みを深める。

ステップ 2

内容を整理する

内容を整理する。内容を整理する。内容を整理する。

ステップ 1

目標の確認

目標を確認する。目標を確認する。目標を確認する。

学びの道しるべ

学びの道しるべ。学びの道しるべ。学びの道しるべ。

振り返り

主体的・対話的で深い学び

見通し

自分の学びを振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

ステップ 5
学びを振り返る

文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めたり、広げたりします。

ステップ 4
自分の考えを深める

文章を詳しく読み、対話をとおして内容や構成・表現の仕方についての理解を深めます。

ステップ 3
読みを深める

情報を整理・確認して、文章の内容や構成をつかみます。自学自習にも対応した課題を設定しています。

ステップ 2
内容を整理する

目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

ステップ 1
目標の確認

◎ 話すこと・聞くこと

かわり合いながら思考を深め、コミュニケーション能力を高めます。

スピーチ系列

- 紹介・提案・主張を行う、各学年の「話すこと・聞くこと」の中心教材。
- 論理的に話す力を高めます。



グループディスカッション系列

各学年の第1単元に、「グループディスカッション」を設け、話し合いを効果的に進めるための「こつ」を系統的に示しました。
p.16へ

情報系列

グラフ・図表・文章などから読み取った課題について、話し合いによって考えを深めます。
p.32へ

読書活動系列

読書活動をおして「話すこと・聞くこと」の力を高めます。
p.36へ

話す・聞く

スピーチ

**構成を工夫して
魅力を伝える**

日常生活の中から話題を決め、選んだ物事についてグループやクラスで紹介し合うスピーチを行います。自分の声を通して直接思いや考えを伝えることで、書き言葉とは違った印象を残すことができます。

自分の思いや考えが聞く人になり伝わりやすいように、構成や表現を工夫しましょう。

スピーチ

一人の話し手が、人々へ向けて話すこと。情報を伝える、行動を促す、お互いの理解を深めるなどの目的で行われる。

テーマ例

- ① おれにしたい偉人
- ② 最近気になったニュース
- ③ おすすめの本
- ④ 自分が好きなもの

学習の流れ

- 1 スピーチの内容を考える
- 2 スピーチの構成を考える
- 3 グループでスピーチを行う

学びを振り返る

構成を工夫するときのポイント

- ① 日常生活を振り返って話題を選び、自分の考えが明確になるように、構成を工夫する。
- ② 聞き手の反応をふまえながら、表現を工夫して話す。

108

■ 1年 p.108「スピーチ」

■ 2年 p.98「プレゼンテーション」

■ 3年 p.102「パブリックスピーキング」

▶ 3年では、新たに「パブリックスピーキング」を設け、公の場で提案や主張をする力を養います。

◎教材一覧◎

総合系列

グループ新聞
一年間の自分とクラスを
振り返って

読書活動系列

読書活動 ブッククラブ **新**

情報系列

情報新
複数の情報を関連づけて
考えをまとめる

スピーチ系列

スピーチ
構成を工夫して
魅力を伝える

グループディス
カッション系
列

グループディスカッション新
話題や展開にそって
話し合いをつなげる

情報誌

地域の魅力を
振り返って

読書活動

ピブリオバトル **新**

情報新

複数の情報を関連づけて
考えをまとめる

プレゼンテーション

資料や機器を活用して
効果的に発表する

グループディスカッション新
互いの考えを尊重しながら
話し合いを深める

名言集

中学校生活を
振り返って

読書活動

ブックトーク

情報新

複数の情報を関連づけて
考えをまとめる

バブリックスピーキング **新**

状況に応じて
話す力を養う

グループディスカッション新
合意形成に向けて
話し合いを計画的に進める

ます。また、その物事を選んだ理由
を明確にしましょう。

2 スピーチの構成を考える
最も伝えたいことが明確になるよ
うに、内容を取捨選択したり、並べ
替えたりして、構成メモを作ります。

資料集20ページを参照する。

例にしたい偉人「手塚治虫」
○クールジャパンの広がり
○海外での漫画やアニメの流行
○おれにする人物を選んだ理由
○日本の漫画文化の発展に貢献
○手塚治虫の代表作
・「火の鳥」
・「ブラック・ジャック」

例との関係に注意する。
・スピーチの冒頭部分を工夫する。
・呼びかけから始める。
・「皆さんは、手塚治虫を知って
いますか。」
・身近な話題から始める。
・最近、医療に関するドラマや
映画をよく見えます。
・引用から始める。
「好奇心」というのは道草でも
ある。確かに時間の無駄だが、
必ず自分の糧になる。これは、
手塚治虫の言葉です。
スピーチの時間に合わせて、話す
分量を決める。一分間におおよそ
三〇〇字程度を目安に考える。

109 スピーチ——構成を工夫して魅力を伝える

話すこと・聞くこと、書くこと 総合系列

各学年末には、一年間の「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習をとおして身につけた力を生かし、総合的な言語活動を行う教材を設定しました。

グループディスカッション系列

新規!

- 各学年の第1単元に、「グループディスカッション」を設け、話し合いの方法を学習できるようにしました。
- 話し合いの質を高めるための「話し合いのこつ」を、系統性を意識して配列しました。

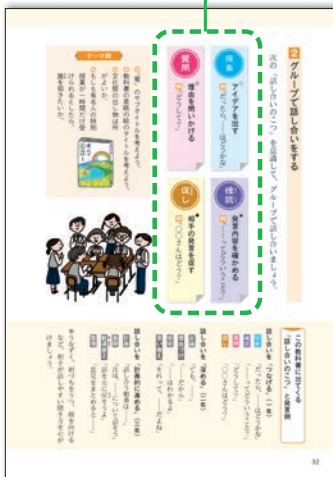
1年



2年



3年



提案

◇ アイデアを出す

例 「だったら……はどうか」

質問

★ 理由を問いかける

例 「どうして」

確認

★ 発言内容を確認める

例 「……ってどういふこと」

促し

★ 相手の発言を促す

例 「〇〇さんはどう」

3学年で学習する「話し合いのこつ」一覧

話し合いを「つなげる」(1年)

「だったら……はどうか」

「……ってどういふこと」

「どうして」

「〇〇さんはどう」

1年

提案

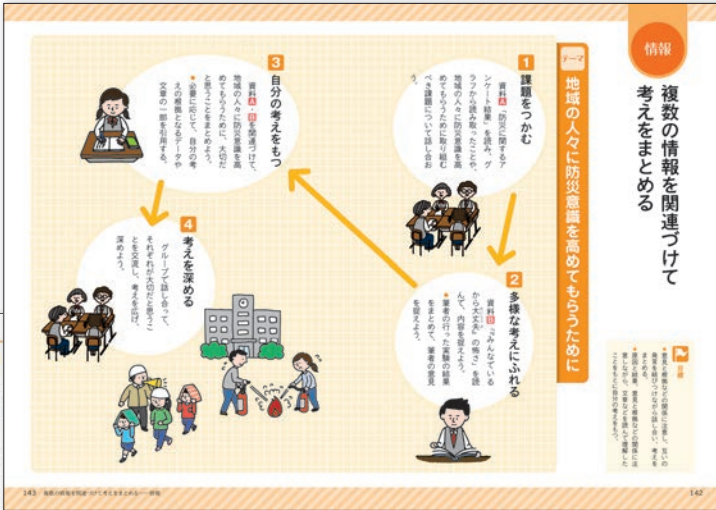
確認

質問

促し

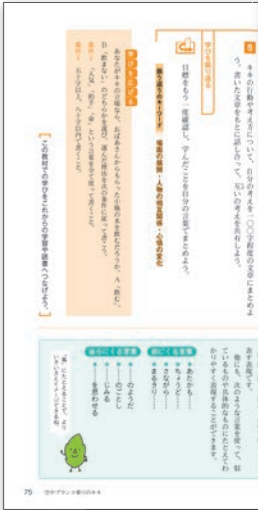
話し合いを「深める」(2年)

▶情報單元における話し合い



活用できる！

身につけた「話し合いのこつ」は、さまざまな学習の場面で活用できます。



▶「読むこと」教材における考えの共有



活用できる！

各学年の最終単元に設定された編集会議の中で、再度「話し合いのこつ」を確かめます。



3年

話し合いを「計画的に進める」(三年)
「話し合う順番は……」
「次は、……について話そう」
「話を元に戻そうよ」
「意見をまとめると……」

2年

反論
理由づけ
「だって、……」
「……はわかるよ」
「それって、……だよ」

書くこと

言葉で考える力と、自分の考えを表現する力を高めます。

レポート系列

- 形式や条件に合わせて文章を書く系列。
- 社会生活に生きる「書くこと」の力を高めます。



課題作文

条件に応じて
説得力のある文章を書く

提示された文章や図表の内容を読み取り、自分の考えをまとめ、条件に合わせて二〇〇字程度の文章を書きましょう。
話の展開がわかりやすく、筋道のとおった文章は、より多くの人を説得することができます。



課題作文

与えられた条件に従って、自分の考えをまとめ、読む人を説得できるように筋道を立てて書いた短い文章。

目録

● 条件に応じて表現を考えたり、資料を適切に引用したりして、自分の考えが伝わるように工夫する。
● 文章全体を読み直し、目的や意図に応じた表現になっているかを確かめて推敲する。

学習の流れ

- 1 課題について、自分の考えをまとめる
 - 2 課題作文を書く
 - 3 交流をおして、推敲する箇所を見つける
 - 4 交流を生かして推敲する
- 学びを振り返る

52

▶ 字数や段落構成など、与えられた条件に合わせて、グラフから読み取って考えたことを書く教材。入試や学力調査等における課題にも対応しています。

創作系列

想像力を広げ、言葉への感性を育む教材を配列しました。

情報系列

グラフ・図表・文章などから読み取った課題について考えたことをもとに発信します。
p.32へ

意見文系列

自分の意見を論理的に述べる、各学年の「書くこと」の中心教材。

表現プラザ

想像を広げたり、自分を振り返ったりしながら自由に表現することで書く力を養う小教材。

◎教材一覧◎

総合系列

意見文系列

創作系列2

情報系列

表現ブラザ

創作系列1

レポート系列

1年

レポート

調べたことを整理してわかりやすくまとめる

随筆新

体験に向き合い意味づける

表現ブラザ

変わり身の上話

行事案内リーフレット

必要な情報をわかりやすく伝える

詩新

思いや発見をリズムに乗せる

意見文

根拠を明確にして考えを述べる

グループ新聞

一年間の自分とクラスを振り返って

2年

手紙・メール

心をこめてわかりやすく書く

短歌・俳句新

表現の仕方を工夫して豊かに表す

表現ブラザ

私の「枕草子」「徒然草」

投稿文新

情報に関連づけて根拠を明確に示す

創作文

読みたくなるしくみを工夫する

論説文新

構成を工夫して考えを伝える

情報誌

地域の魅力を振り返って

3年

課題作文新

条件に応じて説得力のある文章を書く

表現ブラザ

漢字一字で表現すると

ポスター新

情報の信頼性を確かめて考えを発信する

批評文

観察・分析をとおして評価する

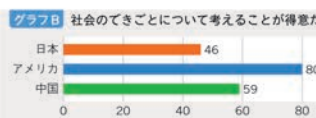
名言集

中学校生活を振り返って

関する意識調査」の質問に対する、日本、アメリカ、中国の高校生の回答結果の一部を示したものである。これらのグラフを読み、あとの〈案件〉に従って書きなさい。

〈案件〉

- ◆二段落構成で、二〇〇～二五〇字程度で書く。
- ◆グラフAから二つを取り上げる。
- ◆第一段落には、グラフから読み取ったこと、気づいたことを書く。
- ◆第二段落には、自分の体験をふまえて、今後の学校生活や社会生活で取り組みたいことなど、自分の考えを書く。



53 課題作文——条件に応じて説得力のある文章を書く

- 3年p.52「課題作文」
- 1年p.54「レポート」
- 2年p.52「手紙・メール」

話すこと・聞くこと、書くこと 総合系列

各学年末には、1年間の「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習をとおして身につけた力を生かし、総合的な言語活動を行う教材を設定しました。

読むこと

1「学びの道しるべ」

確かな学びのステップと多様な言語活動をとおして、読む力を高めます。

明確な学習過程

● 見開き2ページで丁寧に学習過程を示し、学びのステップを明確にすることで、主体的・対話的で深い学びを実現します。

空中ブランコ乗りのキキ

登場人物

キキは、空を飛ぶことが大好きな女の子。彼女は、なんでもやってみようという好奇心旺盛な性格。この物語は、キキが空中ブランコに乗ることに挑戦する過程を描いている。

目標

- 描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉える。
- 登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かめるものにする。

学びの道しるべ

- 描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉える。
- 登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かめるものにする。

1 内容を整理する

この物語の登場人物を書き出し、キキとの関わりを整理しよう。

2 キキの気持ちを、次の四つの場面ごとに捉えよう。

- ① 三回宙返りのスターだったとき
- ② ロロから四回宙返りを止められたとき
- ③ 波止場でおばあさんに会って会話をしているとき
- ④ 本番で四回宙返りに挑むとき

3 読みを深める

キキはなぜ四回宙返りに挑んだのか、考えよう。

思考の方法

「学びの道しるべ」の課題と関連づけて、考えを整理したり深めたりする方法を「思考の方法」として示しました。

見通し

ステップ1 目標の確認

目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

ステップ2 内容を整理する

情報を整理・確認して、文章の内容や構成をつかみます。自学自習にも対応した課題を設定しています。

ステップ3 読みを深める

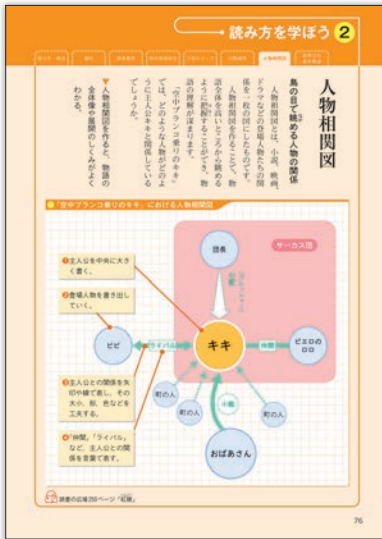
文章を詳しく読み、対話をとおして



「読み方を学ぼう」

「学びの道しるべ」に関連して学習できる、さまざまな読みの方略を取り上げました。

p.22へ



4 「白い大きな鳥」(72ページ・5行め)は、何を表しているのだろうか。理由をあげながら、考えたこと、想像したことを話し合おう。

5 キキの行動や考え方について、自分の考えを「〇〇」程度の文章にまとめよう。書いた文章をもとに話し合っ、互いの考えを共有しよう。

学びを振り返る
目標をもつ一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめよう。

学びを広げる
あなたがキキの立場なら、おばあさんからもらった小瓶の水を飲むだろうか。A「飲む」、B「飲まない」のどちらかを選び、選んだ理由を次の条件に従って書く。
条件1 「人気」「拍手」「命」という言葉を全て使って書くこと。
条件2 五十文字以上、八十文字以内で書くこと。

【この教材での学びをこれから授業や読書へつなげよう。】

語彙を豊かに

似ていることを表す表現
「まるで、鳥みたいじゃないか」64ページ・7行め」の「まるで……みたい」は、様子や形などが似ていることを表す表現です。

他にも、次のような言葉を使って、似ているものや具体的なものにたとえてわかりやすく表現することが出来ます。

あなたか……
……
……
……
……
……

おじいさんか……
……
……
……
……
……

おばあさんか……
……
……
……
……
……

「語彙を豊かに」では、語感を磨き語彙を豊かにするために、さまざまテーマで教材に関連した語彙を取り上げました。

学びを広げる

●ステップ1～5までの学習を活用して取り組み、学びを更に広げたり、深めたりします。学力調査等における課題にも対応した内容を取り上げています。

学びを広げる

あなたがキキの立場なら、おばあさんからもらった小瓶の水を飲むだろうか。A「飲む」、B「飲まない」のどちらかを選び、選んだ理由を次の条件に従って書くこと。

条件1 「人気」「拍手」「命」という言葉を全て使って書くこと。

条件2 五十文字以上、八十文字以内で書くこと。

振り返り

主体的・

ステップ5 **学びを振り返る**

自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

ステップ4 **自分の考えを深める**

文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めたり、広げたりします。

内容や構成・表現の仕方についての理解を深めます。

読むこと

2「読み方を学ぼう」

文章を正確に読み解き、深く読み味わうための読みの方略を、
図解でわかりやすく示しました。

3年間で22の方略を設定

● 中学校で身につけたい読みの方略を、教材本文との対応を考慮しながら、
学習過程に即して、3年間で22種類設定しました。

3年					2年					1年											
6 反復	5 状況・背景	4 具体と抽象	3 省略	2 批判的な読み	1 回想	8 心内語	7 例示	6 象徴	5 物語の転換点	4 図表と文章	3 想像	2 発展的な論の展開	1 人物設定	8 語り手・視点	7 要約	6 情景描写	5 詩の表現技法	4 三角ロジック	3 行動描写	2 人物相関図	1 説明文の基本構造
故郷	おくのほそ道	フロン規制の物語	俳句の世界／俳句十句	間の文化	握手	走れメロス	動物園でできること	小さな手袋	平家物語	一〇〇年後の水を守る	短歌の世界／短歌十首	人間は他の星に住むことができるのか	セミロングホームルーム	少年の日の思い出	意味と意図	トロツコ	それだけでいい	玄関扉	字のない葉書	空中ブランコ乗りのキキ	クジラの飲み水

読み方を学ぼう 4

図表と文章

補い合って高まる説得力

文章と図表との関連の仕方は、互いに内容を補充し合っている場合や、文章が図表の解説になっている場合などがあります。それぞれの図表が文章のどの部分と関連しているかを確認することが重要です。

また、筆者はなぜその図表を用いているのか、その図表が用いられていることによりどのような効果があるのかを考えましょう。

▼ 文章と図表の対応を確認することで、筆者の考えや考えのまととなる事実を的確に理解することができるようになります。

● 「一〇〇年後の水を守る」における図表と文章

文章と図表との対応を読み取る。

どんな効果？

図表

品名	必要量	水の使用量
味噌一升	277L	10L
トウモロコシ1束	86.8L	100L
パイナップル1個	752L	1000L
新米1升	44L	100L
Tシャツ1枚	2900L	1000L

文章

例えば、食パン一斤を作るには、小麦粉三〇〇グラムを使う。その小麦粉三〇〇グラムを作るには、六三〇リットルの水が必要となる。（中略）

食べ物を作るのには、たくさんの水が必要だ。実際、地球にある利用可能な淡水のうち、七〇パーセントが、農業に使われている。

なぜこの図表を？

文章と図表との対応を読み取る。

読書の広場274ページ「水田のしくみを探る」

「考え方」「学び方」の活用

●「読み方を学ぼう」は、「考え方」「学び方」として、さまざまな場面で活用できます。応用したり、組み合わせたりしながら、自分の力として、さらに磨き上げ、伸ばしていくくみになっています。

▼「読むこと」教材での活用

▼表現教材での活用

▼他教科や日常生活・社会生活での活用



ここでも
あの「読み方」が
使える！

「読書の広場」における 「読み方を学ぼう」の活用一覧

説明文・随想

この小さな地球の上で
食感の
オノマトヘ

7 要約

古典

古事記

5 詩の表現技法

物語・小説

紅鯉

2 人物相関図
6 情景描写

電車は走る

3 行動描写
8 語り手・視点

1年
教材名

読み方を学ぼう

2年

教材名

読み方を学ぼう

3年

教材名

読み方を学ぼう

むさぼり

1 人物設定
5 物語の転換点

ポテト・スープが
大好きな猫

6 象徴
8 心内語

水田のしくみを
探る

4 図表と文章
7 例示

那須与一
「平家物語」より

3 想像

「ありがと」と
言わない重さ

4 具体と抽象

近世の短詩
俳句・川柳・狂歌

3 省略
5 状況・背景

高瀬舟

1 回想
6 反復



「読書の広場」で活用できる教材にリンク



教材末の二次元コードから、
「読み方を学ぼう」を活用した
図解例が見られます。

1年



2年



3年



説明文のプレ教材としての「読み方を学ぼう」

- 各学年の最初の説明文教材の前に、プレ教材としての「読み方を学ぼう」を折込形式で配置しました。
- 直後の説明文教材で「読み方」を活用することで、確かな力につながります。

1年

説明文の基本構造を捉え、的確に内容を把握する「読み方」を身につけます。

2年

仮説と検証を繰り返す説明の筋道や表現の工夫を捉える「読み方」を身につけます。

3年

文章を批判的に検討しながら、自分の考えを確かにする「読み方」を身につけます。



本文が
構造がわかりやすい！

巻末折込資料

読むこと

3 説明的文章

現代的な課題に向き合い、論理的思考力・批判的思考力を高めます。

- 情報・言語・自然科学・環境・国際理解・平和・共生・文化・SDGsなどの多岐にわたる課題を取り上げ、知的好奇心を刺激しながら、ものの見方・考え方を広げます。
- 説明から評論・論説へと系統を重視して配列し、随想・報告・講演録など多様な文種を取り上げました。
- 文章構成や論理展開が明快な文章を教材化し、論理的思考力・批判的思考力を高める課題を設定しました。

◎教材一覧◎

1年

読み方を学ぼう

ペンギンの防寒着 上田一生

説明

クジラの飲み水

大隅清治

説明

玄関扉 渡辺武信

図表

防災に関するデータ **新**

記録

「みんなでいるから大丈夫」の怖さ 山村武彦 **新**

説明

意味と意図 川添愛 **新**

読書の広場

随想

この小さな地球の上で 手塚治虫

説明

食感のオノマトペ 早川文代

2年

読み方を学ぼう

じゃんけんは、なぜグー・チョキ・パーの三種類なのか 加藤良平 **新**

説明

人間は他の星に住むことができるのか 渡部潤一

報告

壁に残された伝言 井上恭介

評論

一〇〇年後の水を守る 橋本淳司 **新**

図表

共生社会に関するデータ **新**

解説

自立とは「依存先を増やすこと」 熊谷晋一郎 **新**

評論

動物園でできること 奥山英登

読書の広場

講演録

見えないチカラとキセキ 浦田理恵・竹内由美

説明

水田のしくみを探る 岡崎稔

3年

読み方を学ぼう

「批判的に読む」とは 吉川芳則 **新**

評論

間の文化 長谷川耀

随想

希望 大石芳野 **新**

論説

フロン規制の物語 神里達博

論説

情報社会を生きる 菅谷明子

随想

情報社会を生きる 菅谷明子

論説

「文殊の知恵」の時代 北川達夫

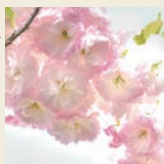
読書の広場

随想

「ありがとう」と言わない重さ 呉人恵

評伝

武器なき「出陣」 船戸政一



新たに教科書への書きおろし教材を取り入れました。

現代的な課題について、理解と考えを深めることができます。

——コミュニケーションを考える

川添 愛

- 必要な情報に着眼して文章を要約し内容を伝える。
- 文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを述べる。

[illegible]

● 題札子

185 意味と意味——コトとコトのつながりを探る

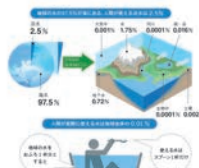
184

一〇〇年後の水を守る

橋本 淳司

文章を読んで理解したこと、知識の経験とを結びつけて、自分の考えを述べる。

水は、地球の表面に、私たちが生活するに必要のものがあつた。水は、植物や動物の生活に必要で、地球上のあらゆる植物、動物、水鳥、昆虫は、水がなくては生きてゐない。水は、水蒸気になつて空をめぐつて、再び雲となり、雨になる。水は、水蒸気になつて地球をめぐつてゐる。地球の表面に、水は、植物や動物の生活に必要で、地球上のあらゆる植物、動物、水鳥、昆虫は、水がなくては生きてゐない。水は、水蒸気になつて空をめぐつて、再び雲となり、雨になる。水は、水蒸気になつて地球をめぐつてゐる。



82

[illegible]

0.17 0.17 0.17
练习 练习 练习
练习 练习 练习

89 —○○年間の成長率

1年184「意味と意図」



(川添愛)

2年
p.88
「二〇〇年後の水を守る」



(橋本淳司)

▼著者からのメッセージ動画をご覧いただけます。



主に説明的文章の読みに適した
「読み方を学ぼう」

1年

1 説明文の

4 三角

7 要約

2年

2 発展的な 論の展開

文章

7 例示

3年

2 批判的な

4 具体

抽象

学んだ「読み方」は、説明的文章の学習





読むこと

4 文学的文章

感性や想像力を育み、対話をとおして考えを深めます。

●他者との関係や、人間の生き方、社会などを豊かに描いた文章によって、感性や想像力を育むとともに、自分の思いや考えを深めます。

●読む楽しさを味わえる作品や優れた表現をもつ作品を取り上げ、発達段階や学習の系統性を考慮して配列しました。

●相互に考えを交流して深め合うことを重視し、対話や討論などの言語活動を設定しました。

◎教材一覧◎

1年

詩 朝のリレー 谷川俊太郎

物語 竜 今江祥智

物語 空中ブランコ乗りの

スキ 別役実

随筆 字のない葉書 向田邦子

詩 それだけでいい 新

杉みき子

小説 トロッコ 芥川龍之介

小説 少年の日の思い出

ヘルマン・ヘッセ

〔訳〕高橋健二

読書の広場

小説 電車は走る 重松清 新

小説 紅鯉 丘修三 新

2年

詩 名づけられた葉

新川和江

小説 セミロングホーム

ルーム 戸森しるこ 新

解説 短歌の世界 俵万智

短歌 短歌十首

詩 大阿蘇 三好達治

小説 小さな手袋 内海隆一郎

小説 走れメロス 太宰治

読書の広場

小説 ポテト・スープが大好

きな猫 テリー・リア

リッシュ〔訳〕村上春樹

小説 むさぼり 辻邦生 新

3年

詩 岩が 吉野弘 新

小説 握手 井上ひさし

解説 俳句の世界 新

夏井いつき

俳句 俳句十句

詩 初恋 島崎藤村

小説 故郷 魯迅〔訳〕竹内好

小説 坊っちゃん 夏目漱石

読書の広場

小説 高瀬舟 森鷗外

物語 サシバ舞う空

石垣幸代・秋野和子 新

主に文学的文章の読みに適した「読み方を学ぼう」

1年

2 人物相関図

3 行動描写

5 詩の表現技法

6 情景描写

8 語り手・視点

1 人物設定

3 想像

5 物語の転換点

6 象徴

8 心内語

2年

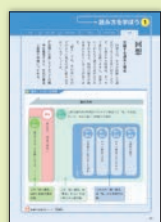
1 回想

3 省略

5 状況・背景

6 反復

3年



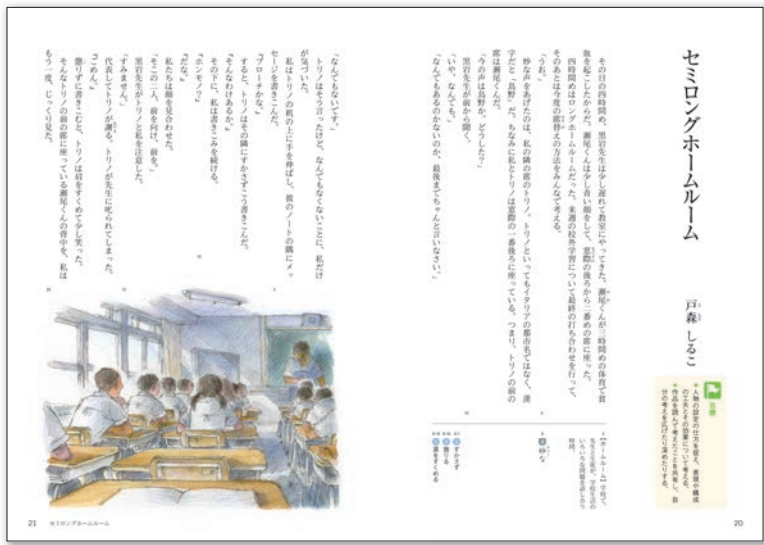


書きおろし教材

新たに教科書への書きおろし教材を取り入れました。
生徒に身近で取り組みやすく、学ぶ意欲を喚起します。

セミロングホームルーム

戸森しるこ



■ 2年 p.20
「セミロングホームルーム」



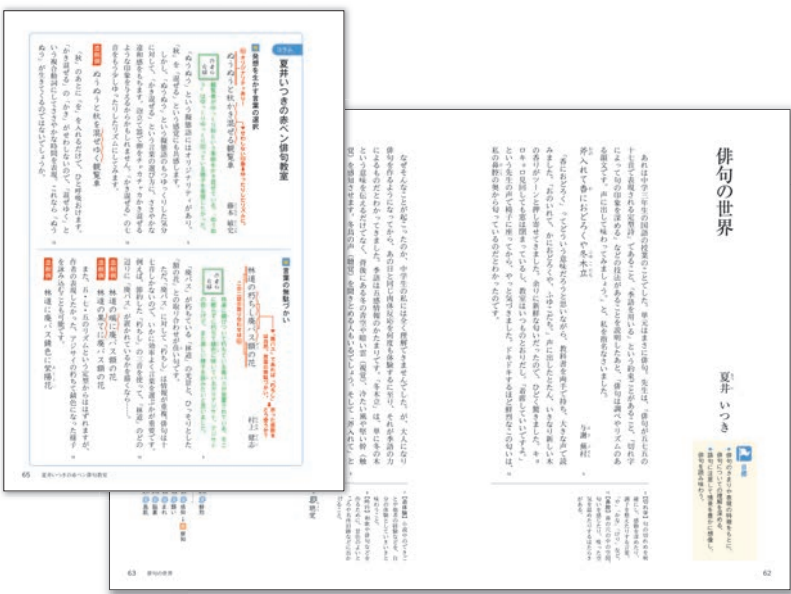
(戸森しるこ)

▼ 著者のエッセイを
お読みいただけます。



俳句の世界

夏井いつき



■ 3年 p.62
「俳句の世界」



(夏井いつき)

▼ 著者からのメッセージ動画を
ご覧いただけます。



近代の名作

ふれておきたい近代文学を網羅し、生涯にわたって読書に親しむ態度を養います。

■ 3年 p.186
「坊っちゃん」



■ 1年 p.168
「トロッコ」



「思考の方法」

情報を的確に捉え、考えを深めるための知識・技能を身につけます。

- 「比較」「分類」「具体化」「抽象化」など、考えを深め、確かなものにするための方法を9種類取り上げました。
- 各教材の学習活動を進めたり深めたりすることに資するよう、図解を用いてわかりやすく示しました。

思考の方法

表現例

1 順序立てる
まず……。次に……。最後に……。

2 比較する
○○と□□を比べると……。

3 分類する
全体を三つにグループ分けすると……。

4 関連づける
○○と□□を関連づけると……。

5 立場を変える
多角的に見る
○○の立場に立つて考えると……。

6 理由づける
どうしてそうなるかという……。

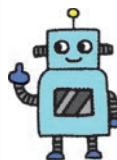
7 具体化する
例えば○○だ……。

8 抽象化する
つまり○○だ……。

9 仮定する
もし、○○だったら、
どうなるか……。

他の教材・他教科の学習でも活用できる！

資料編には、汎用的な形で
一覧化して示しています。



1年 p.314 「『思考の方法』一覧」

各教材の学習過程に即して「思考の方法」を繰り返し示し、さまざまな場面で活用できるようにしています。

思考の方法
比較する

〇〇と〇〇とを比べると……。

「弱い」と「弱そうな」、「微笑」と「苦笑い」という言葉を比べながら、それぞれ、三太郎のどのような気持ちと結びついているか考える。

気の弱そうな苦笑い

気の弱い微笑

比べる

言葉は似ているけれど、心情には違いがあるね。

■ 1年p.28 物語「竜」

思考の方法
具体化・抽象化する

具体的な場所

- ひろさき 弘前公園の桜
- ふじさん 富士山
- あらしやま 嵐山の紅葉
- しまんとがわ 四万十川
- やくしま 屋久島

共通する魅力

日本の美しい自然

抽象化

具体化

要するに、くということだ。

例えば、くだ。

具体的な場所をあげたり、共通する魅力をまとめたりする。

■ 2年p.99 話すこと・聞くこと「プレゼンテーション」

思考の方法
関連づける

〇〇と〇〇とを結びつけて考える……。

グラフCから読み取ったこと

勉強したことの応用が大切だと考える日本の高校生の割合は、他2国より低い。

グラフBから読み取ったこと

日本の高校生の半数以上は、社会のできごとについて考えるのが得意でない。

関連づける

考えたこと

日本の高校生は、アメリカや中国の高校生より内向的？

二つ以上のものを結びつけて考えることによって、新しい考えが生まれる。

■ 3年p.54 書くこと「課題作文」

情報の扱い方

多様な情報を関連づけながら、現代の課題について考えを深めます。

- グラフや図表などの情報と、文章とを関連づけながら、自分の考えを深める単元を、各学年に特設しました。
- さまざまな価値観が並立するグローバル社会の一員として求められる幅広い資質・能力を育成できます。

2年

p.141「情報を関係づける」
テーマ… 共生社会

6 情報を関係づける

複数の情報を関連づけて考えをまとめる
共生社会に関するデータ
自立とは「依存先を増やすこと」
「依存先を増やすこと」
投票文「意見を述べて、結果を明らかにする」
文法要素「助詞・助動詞のはたらき」
漢字「きつめる」

154 153 150 146 144 142

1 情報(図表と図表)を関連づける

テーマに関するデータを読み取り、話し合いながら課題を見つけます。

情報
複数の情報を関連づけて考えをまとめる

1 課題をつかむ
「共生社会とは、異なる人々が互いに助け合い、共に生きていく社会のことです。」というテーマについて、授業で学んだ内容を振り返ります。

2 多様な考えをふまえる
「共生社会とは、異なる人々が互いに助け合い、共に生きていく社会のことです。」というテーマについて、授業で学んだ内容を振り返ります。

147

2 人口ピラミッドの変化

3 鉄道駅におけるバリアフリー化の進捗

4 近所づき合いの程度の変化

年	近所づき合いの程度
1975年12月	23.4
1986年12月	20.2
1997年12月	20.2
2004年12月	20.2
2010年12月	20.2

148

2 情報(図表と文章)を関連づける

課題について別の切り口から述べられた文章を読み、課題に関する理解を広げ、深めます。

資料 B 自立とは「依存先を増やすこと」

「自立とは、自分自身で生きていく能力を身につけることである。自立とは、自分自身で生きていく能力を身につけることである。自立とは、自分自身で生きていく能力を身につけることである。」

149

3 自分の考えをもつ
自分の考えをもつとは、自分の考えを明確にすることです。自分の考えを明確にすることで、自分の考えを伝えることができます。

4 考えを深める
自分の考えを深めるとは、自分の考えをさらに詳しくすることです。自分の考えを深めることで、自分の考えを伝えることができます。

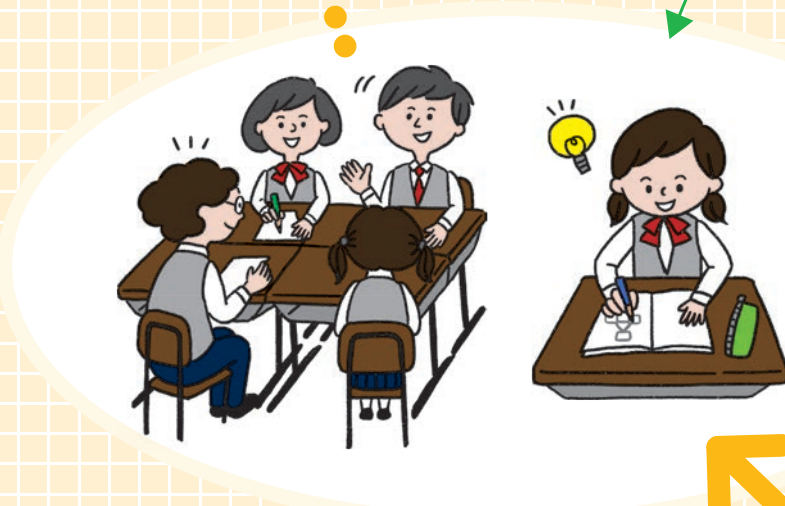
さらに、「書くこと」へとつなげます。

5 情報を関連づけて根拠を明確に示す
情報を関連づけて根拠を明確に示すとは、自分の考えを明確に示すことです。自分の考えを明確に示すことで、自分の考えを伝えることができます。

6 情報を関連づけて根拠を明確に示す
情報を関連づけて根拠を明確に示すとは、自分の考えを明確に示すことです。自分の考えを明確に示すことで、自分の考えを伝えることができます。

3 4 情報をもとに、考えを深める

読み取って関連づけた情報をもとに、自分の考えをまとめ、話し合いで深めます。



1年
p.141
テーマ…防災

6 情報を関係づける
情報の関係を明確に示すこと。防災に関する情報を関係づけて考えをまとめる。

「みんななっているから大丈夫」の他で
防災に関する情報を関係づけて考えをまとめる。

3年
p.139
テーマ…メディアリテラシー

6 情報を関係づける
情報の関係を明確に示すこと。メディアリテラシーに関する情報を関係づけて考えをまとめる。

「みんななっているから大丈夫」の他で
メディアリテラシーに関する情報を関係づけて考えをまとめる。

6 情報を関係づける
情報の関係を明確に示すこと。メディアリテラシーに関する情報を関係づけて考えをまとめる。

「みんななっているから大丈夫」の他で
メディアリテラシーに関する情報を関係づけて考えをまとめる。

◎伝統的な言語文化

伝統的な言語文化の世界に親しみ、ものの見方を広げます。

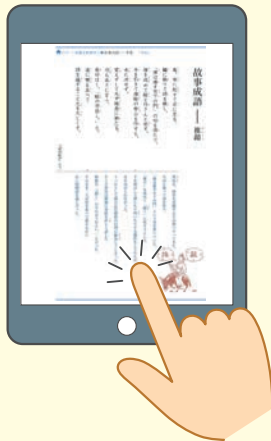
- 現代と古典の世界とをつなぐ導入やビジュアルな資料によって、学ぶ意欲を高め、古典に親しむ態度を育てます。
- 「読み方を学ぼう」や「古文・漢文の読み方」などの手立てにより、古典を読む力を確実に高めます。

◎教材一覧◎

3年	2年	1年
古文 近世の短詩 ―俳句・川柳・狂歌 読書の広場 漢文の読み方 訓読の仕方の確認 漢文 論語 古文 おくのほそ道 拆込資料 古文 和歌の世界 ―万葉集・古今和歌集・新古今和歌集 二次元コード	古文 枕草子・徒然草 古文 平家物語 拆込資料 漢文 漢詩の世界 漢文の読み方 漢詩の形式 読書の広場 古文 那須与一 ―「平家物語」より 二次元コード	解説 月を思う心 古文 竹取物語 拆込資料 古文の読み方 古典の仮名遣い 漢文 故事成語 ―矛盾 漢文の読み方 訓読の仕方 読書の広場 古文 古事記 二次元コード

二次元コードから広がる

「学びの道しるべ」に、他の章段等へと読み広げる課題を設定しました。二次元コードを読み取ると、ウェブサイト上で他の章段等の原文と現代語訳が閲覧できます。



▼二次元コードから閲覧できる教材をご覧ください。



古典芸能に親しむ

各学年の資料編「古典芸能に親しむ」では、日本の古典芸能についての理解を深めるビジュアルな紙面と、声に出して味わえる古典芸能作品を掲載しました。



■ 2年 p.288「歌舞伎の世界」
p.290「歌舞伎 外郎売」

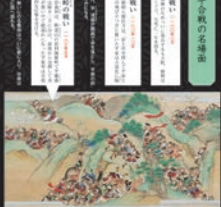
折込資料でさらに深まる

折込資料

各学年の中心的な古典教材では、折込の資料を配置し、作品理解をさらに深めます。



■ 3年 p.125
「おくのほそ道」



■ 1年 p.125
「竹取物語」



■ 2年 p.125 「平家物語」

古典教材も読み深める

古典作品に親しむことに加えて、「読むこと」教材としての読み深めができるようにしました。

2

熊谷次郎直実の行動や心情について、次の観点からまとめ、話し合おう。

① 読み方を学ぼう 物語の転換点

- ① 「あれは、大將軍とこそ見まもらせ候へ。」(120ページ・2行め)と、大將軍(敦盛)を見つけたときの気持ち。
- ② 「あはれ、助けたまつらばや。」(122ページ・8行め)と思った理由。
- ③ 「土肥・梶原五十騎ばかりで続いたり。」(122ページ・9行め)を見たときの気持ち。

4

それぞれの句について、地の文や脚注などと関連づけながら読み、そこにめられた心情やものの見方について考えたことを交流しよう。

① 読み方を学ぼう 状況・背景

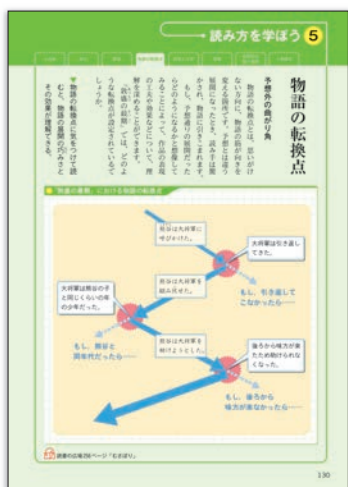
■ 2年「平家物語」
学びの道しるべ

物語の展開の仕方と関連づけて、人物の行動や心情を読み深める。

作品が書かれた状況や背景をふまえて読み、理解や考えを深める。

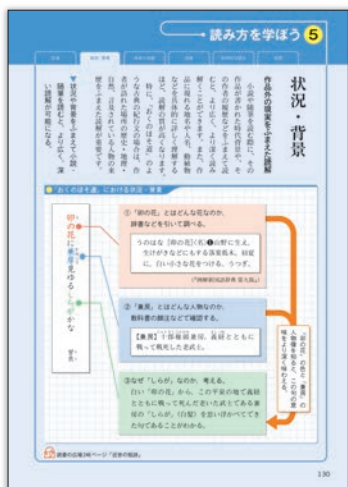
■ 2年
p.130

「読み方を学ぼう」⑤ 物語の転換点



■ 3年
p.130

「読み方を学ぼう」⑤ 状況・背景



読書

豊富な読書教材が、主体的な読書へと誘います。

●読書への誘いとしての「私の読書体験」「読書活動」、書籍紹介「小さな図書館」「私の本棚」、各学年5本の読書教材「読書の広場」の3本の系統で読書に取り組みます。

●「読み方を学ぼう」を活用できる「読書の広場」の教材は、生徒の主体的な読書にも、補充教材や読み比べ教材としても利用できます。

私の読書体験

作家の方に自身の読書体験を語っていただきました。
読書の意義や効用についての理解を深めます。

本を読むこのおもしろさ



■ 2年 p.84
小川洋子さん



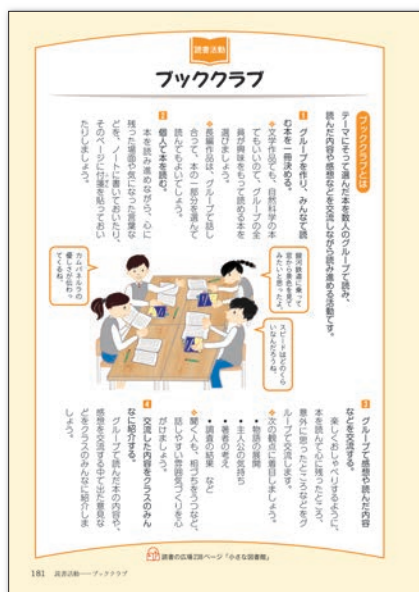
■ 3年 p.84
宮下奈都さん



▶ 著者のエッセイをお読みいただけます。

読書活動

多様な読書活動を系統的に配置し、
読書に親しむ習慣を形成します。



- 1年p.181「ブッククラブ」
- 2年p.175「ビブリオバトル」
- 3年p.179「ブックトーク」

小さな図書館

「生き方」「心」「言葉」「自然科学」「平和」「文化」という六つのテーマで、ものの見方や考え方を深める本を多数紹介しました。



私の本棚

「読むこと」教材末尾に、教材との関連を明示して本を紹介しました。



■ 1年 p.92
又吉直樹さん

▶ 著者からのメッセージ
動画をご覧ください。



◎「読書の広場」一覧◎

3年		2年		1年	
小説	高瀬舟 森嶋外 新説	小説	むさぼり 辻邦生 新説	小説	電車は走る 重松清 新説
物語	サシバ舞う空 石垣幸代・秋野和子 新	古文	那須与一「平家物語」より 新説	小説	紅鯉 丘修三 新説
古文	近世の短詩・俳句・川柳・狂歌 新説	講演録	見えないチカラとキセキ 浦田理恵・竹内由美	古文	古事記 新説
随想	「ありがとう」と言わない重さ 呉人恵 新説	説明	水田のしくみを探る 岡崎稔 新説	随想	この小さな地球の上で 手塚治虫 新説
評伝	武器なき「出陣」 船戸政一			説明	食感のオノマトペ 早川文代 新説
				小説	ポテト・スープが大好きな猫 新説
				小説	テリー・フィリップス「訊」村上春樹

読書の広場

多様な文種・ジャンルの読書教材を掲載しました。「読み方を学ぼう」を活用する素材としても有効です。

図解例を「読むこと」教材は、「読み方を学ぼう」を活用した

1年



2年



3年



語彙

言葉を見つめ、言葉を知って、社会生活に生かします。

●言葉のおもしろさやきまりに気づき、興味・関心を高めながら、確かな言葉の力を身につけます。

●語彙の質・量両面を豊かにし、実際に使うことで確かな語彙力へとつながります。

語彙を豊かに

「読むこと」では、教材の言葉をきっかけに多様な語句を取り上げ、「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、学習活動に即した表現例を多数提示しました。

語彙の広がり

資料編「語彙の広がり」では、語句どうしの関係やつながり方に着目する教材を取りそろえました。

語彙を豊かに

大きいことを表す言葉
『膨大』（90ページ・4行め）、「巨大」（90ページ・8行め）はいずれも規模が大きいことを表す言葉です。
他にも、「大」という言葉はたくさんあります。大きいことを表す点では似ていますが、それぞれの語の意味は、微妙に異なります。

- 偉大
- 強大
- 最大
- 盛大
- 長大
- 巨大
- 特大
- 莫大
- 雄大
- 遠大
- 極大
- 至大
- 絶大
- 壮大
- 巨大
- 多々
- 寛大
- 神大
- 甚大

2年 p.95

「二〇〇年後の水を守る」

語彙を豊かに

「百」を含んだ語句
『百代』（120ページ・2行め）は、非常に長い年代・永遠」という意味で、この場合の「百」は、数字の100ではなく、「多くのもの、たくさんある」という意味です。この用法での「百」は、他にも多くの語句で使われています。

- 百害あって一利なし
- 百利事興
- 百計をめぐらす
- 百獣の王
- 百発百中
- 百歩譲って

3年 p.129

「おくのほそ道」

語彙を豊かに

引用や要約をするときの表現

- 〇〇には、「〜」と書かれている。
- 〇〇によると、「〜」だという。
- 〇〇によれば、「〜」とのことである。
- このことについて、〇〇は「〜」と説明している。
- この点について、〇〇は次のように述べている。「〜」

引用の場合

要約の場合

- 〇〇の内容を要約すると、次のようになる。
- 〇〇には、おおよそ次のようなことが述べられている。
- 〇〇によると、〜だという。
- 〇〇によれば、この問題は、次のようにまとめられる。

1年 p.58

「レポート」

語彙を豊かに

発表・紹介する言葉

- 〇〇について、三点お話しします。
- 〇〇をテーマに、紹介していきます。
- 〇〇に焦点を当てて発表します。

はじめに

提案

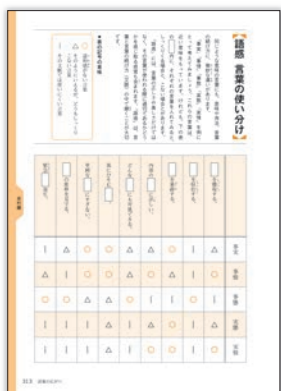
まとめ

終わりに

- 要点をまとめると……
- 総括すると……
- 端的に言えば……
- 発表は以上です。ありがとうございました。
- ご清聴ありがとうございました。

2年 p.100

「プレゼンテーション」



辞書を活用する

日常的に辞書を引く習慣が身につくよう、辞書を活用する教材を多数設けました。



■ 3年p.33

「言葉発見① 辞書の語釈」

- ▶ 自分で辞書の語釈を作る教材を新設しました。

■ 3年p.300「言葉の広がり」

- ▶ 辞書に示された多義語の語釈をもとに、言葉の変化について考える教材を新設しました。

■ 1年p.294 ■ 2年p.298 ■ 3年p.282

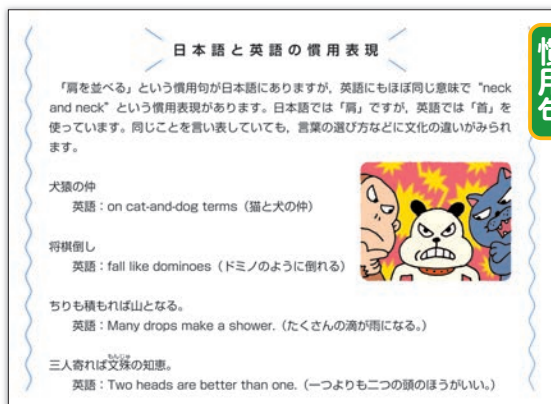
- ▶ 資料編「辞典を活用する」では、3学年にわたって、さまざまな辞書を紹介・解説しています。

英語との関連で学ぶ

各学年に、日本語と英語との比較をとおして言葉の性質や特徴について考えるコーナーを設けました。



■ 2年p.237「文法のまとめ」



■ 3年p.101「言葉発見③ 慣用句・ことわざ・故事成語」



■ 1年p.37「言葉発見① 音声のしくみとはたらき」

資料編

学習を支え、社会生活に生きる豊富な資料で、実践的な力を育てます。

●さまざまな場面で活用できる実践的知識や具体的な学び方を「資料編」にまとめました。

●「情報を活用する」「古典芸能に親しむ」「社会生活に生かす」「参考資料」の4本の系統があります。

情報を活用する

インターネットや図書館の活用方法、アンケートやインタビューなどによる情報収集の具体的な手順、引用と著作権についての知識などをまとめました。

- いずれかのキーワードを含んだサイトを探す (OR 検索)
キーワードを「OR」(半角大文字)で結ぶ。

例 子ねこ OR 子犬

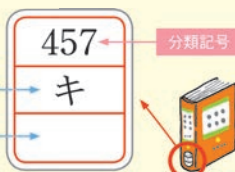
- 必要のないキーワードを除外して探す (NOT 検索)
必要のない言葉の前に「-」(半角マイナス記号)をつける。

例 日本料理 -おかし



図書記号
著者の名前、顔文字など

巻頭記号
シリーズの番号など



引用するときの注意点

- 引用する文章は、自分の文章の補助的な役目を担うものにとどめ、最小限の範囲とする。
- もとの文章を忠実に書き写す。(勝手に書き換えない。)
- 出所を明示する。(書籍の場合は、「奥付」をもとに、著者名・書名・出版社名・発行年・引用部分のページ数を書き記す。)

新明解語源辞典 書名
発行年
2011年9月10日 第1刷発行
編者 小松寿雄・鈴木英夫
発行者 〇〇△△ 編著者名
発行所 〇〇堂 出版社名

本の奥付の見方

古典芸能に親しむ

日本の古典芸能についての理解を深めるビジュアルな紙面と、声に出して味わえる古典芸能作品を掲載しました。

- 3年 落語の世界 狂言 柿山伏
- 2年 歌舞伎の世界 歌舞伎 外郎壳
- 1年 落語の世界 落語 桃太郎



資質・能力向上への取り組み

令和3年度版『現代の国語』は、
これからの時代に求められる確かな資質・能力が身につく教科書です。

小学校からの円滑な接続

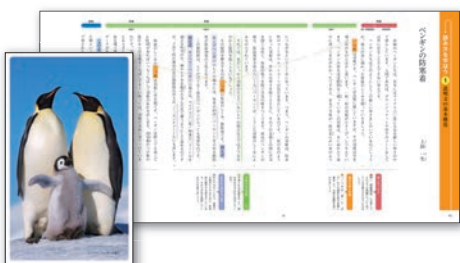
小学校での多様な学習からの継続性に配慮し、中学校ならではの学習へスムーズに展開できるように教材を配列しました。

◎1年単元の工夫

*1年単元は、ものの見方を広げるとともに、詩の形式を学習できる「朝のりレー」からスタートし、読む楽しさを味わい、成長する喜びを感じ取れる物語「竜」、さまざまな場面での話し合いに生じる「グループディスカッション」と、学級開きにふさわしい教材配列としました。

◎小学校の学習内容を確認

*「読み方を学ぼう① 説明文の基本構造 ペンギンの防寒着」は、小学校で学習した説明文の読解の基礎・基本を確認できる教材です。直後の「クジラの飲み水」の学習に、スムーズに接続できます。



書写・他教科、社会生活への広がり

実践的な言語活動や技能の習得をとおして、さまざまな学習の場面や社会生活で生きてはたらく力を育成します。

◎グループディスカッション

*3学年通して第1単元に配列しました。学年のはじめに話し合いの方法を学習することで、他教科も含めたあらゆる場面で活用できます。

◎思考の方法

*考えを深め、確かなものにするための方法を、学習活動に即して図解でわかりやすく示しました。各教材で繰り返し示すことで、汎用的な技能として定着します。

◎書写教科書との密接な関連

*限られた授業時数の中で効果的に資質・能力が身につくよう、国語と書写で同じ教材を設定するなど、書写教科書と密接な関連を図りました。



学力調査等をふまえた学習と入学試験への対応

●学びの道しるべ

*条件に応じて答える、図表を読み取るなど、学力調査等で明らかにした課題をふまえ、それらを克服できるような設問をもちこみました。



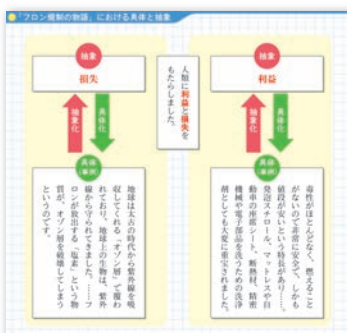
●読み方を学ぼう

*多様な読み方を系統的に身につけることで、初見の文章にも活用できる能力を育成します。

条件1 「人知」「拍手」「命」という言葉を全て使って書くこと。
条件2 五十文字以上、八十文字以内で書くこと。

●課題作文(3年⁵²)

*与えられた条件に合わせて、グラフから読み取って考えたことを書く力を身につけます。



●パブリックスピーキング

(3年¹⁰²)

*公の場で提案・主張する学習活動とおして、面接試験での自己PRにも生きる力を養います。



＜条件＞
●二段落構成で、二〇〇～二五〇字程度で書く。
●グラフA、Cから二つを取り上げる。
●第一段落には、グラフから読み取ったこと、気づいたことを書く。
●第二段落には、自分の体験をふまえて、今後の学校生活や社会生活で取り組みたいことなど、自分の考えを書く。

教育のICT化への対応

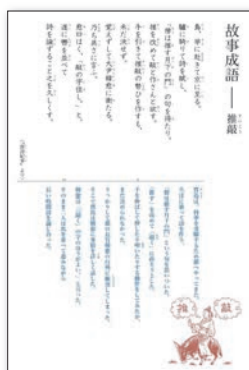
●二次元コード

*「読書の広場」の教材には、「読み方を学ぼう」で身につけた方略を活用する課題を設定しました。課題に示した二次元コードを読み取ると、「読み方を学ぼう」を活用した図解例を閲覧できます。



■1年「三角ロジック」を「この小さな地球の上で」で活用した例

*古典教材には、他の章段へと読み広げる課題を設定しました。課題に示した二次元コードを読み取ると、他の章段等の原文と現代語訳を閲覧できます。



■1年「故事成語」

●デジタル教科書・教材

*教科書を立体的に学べるコンテンツや機能を多数収録しました。
*拡大本文フロア、朗読音声、「話すこと・聞くこと」動画、便覧資料などで、より深い学びを実現します。

▼詳しくは挟み込み資料をご覧ください。
▼こちらから体験版をご覧いただけます。



ユニバーサルデザインへの取り組み

令和3年度版『現代の国語』は、
全ての子供たちが、使いやすく学びやすい教科書です。

特別支援教育の観点から

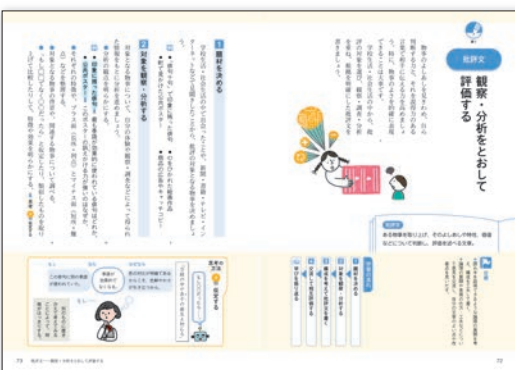
全ての生徒にとって、読みやすく学びやすい教科書となるよう、特別支援教育の専門家による校閲・検証を十分に行っています。

◎学習しやすい書体

＊読みやすく、学びやすい独自の明朝体・ゴシック体・教科書体を開発し、画数や点画の方向等において誤解が生じないように配慮しました。

◎上段・下段で情報を区別

＊「話すこと・聞くこと」「書くこと」「教材」「読むこと」の「学びの道しるべ」では、学習の手順を上段に、その他の参考となる情報を下段に示すなど、わかりやすく情報を整理し、スムーズな学習指導ができるよう配慮しました。

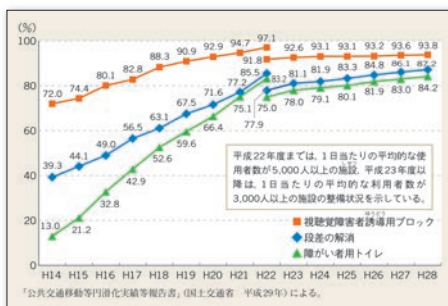
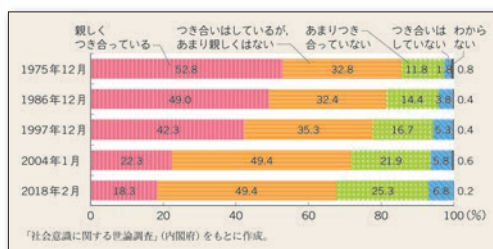


カラーユニバーサルデザイン(CUD)の観点から

カラーユニバーサルデザインの専門家の指導と校閲のもと、色覚の特性を考慮して、誰にでも見やすく、学びやすい配色となるよう工夫しています。

◎色以外で見分ける工夫

＊色だけの違いに頼らず、色の濃淡や野線、形の違い、記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設けました。

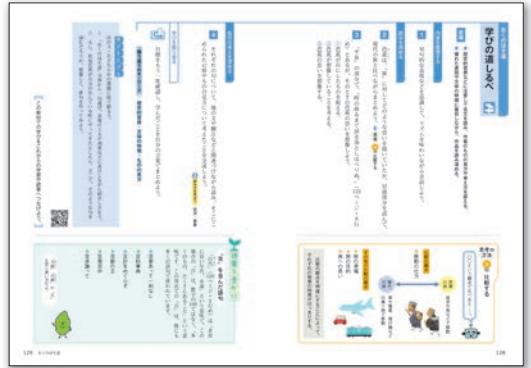
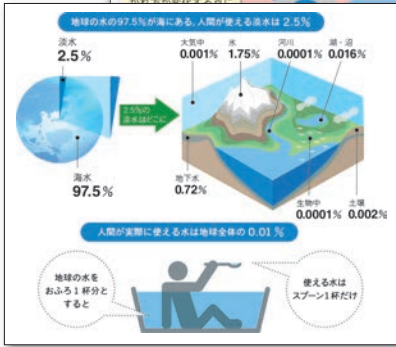


◎見開き完結のレイアウト

＊見開きによる情報のまとまりを重視し、学習に必要な内容が次のページにまたがらないようレイアウトを工夫しました。

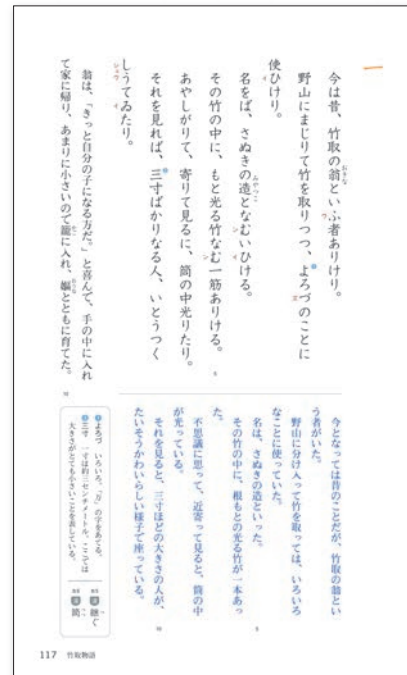
◎図解でわかる

＊「読み方を学ぼう」や「思考の方法」をはじめとして、わかりやすい図解を随所に用いることで、内容を視覚的に捉えられるようにしています。



◎識別しやすい配色

＊古典教材の現代語訳では、色覚の特性による見え方の差が少ない青色を用いました。



造本上の工夫

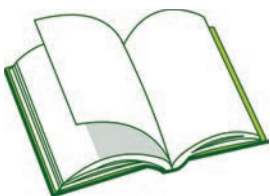
教科書用紙や製本方式においても、全ての生徒が学びやすくなるよう配慮しています。

◎紙の開発

＊生徒の負担軽減のため、十分な強度を保ちつつ、薄くて軽い紙を開発しました。

◎製本上の工夫

＊製本方式を変え、従来よりも教科書が開きやすくなりました。ページが十分に開き、戻りにくいことで、より読みやすい紙面を実現しました。



デジタル教科書・指導書・教材のご案内

令和3年度版『現代の国語』を中心としながら、さまざまな学習指導プログラムを提案します。

学習者用デジタル教科書

*紙の教科書と完全同一の内容のデジタル教科書。パソコンやタブレットで、紙の教科書の代わりに使用することができます。教科書紙面、本文の拡大、自動読み上げ、表示調整等、生徒の特性に合った学びやすさを提供します。教科書の二次元コード参照先サイトの資料も閲覧可能です。

指導者用デジタル教科書（教材）

*教科書を立体的に学べるコンテンツや機能を多数収録しました。

機能例

教科書紙面、拡大本文リフロー、朗読音声、学習の流れチャート、「読み方を学ぼう」「思考の方法」拡大図、「読み方を学ぼう」動画解説、「話すこと・聞くこと」動画、漢字・語句学習カード、用語スタンプ機能等



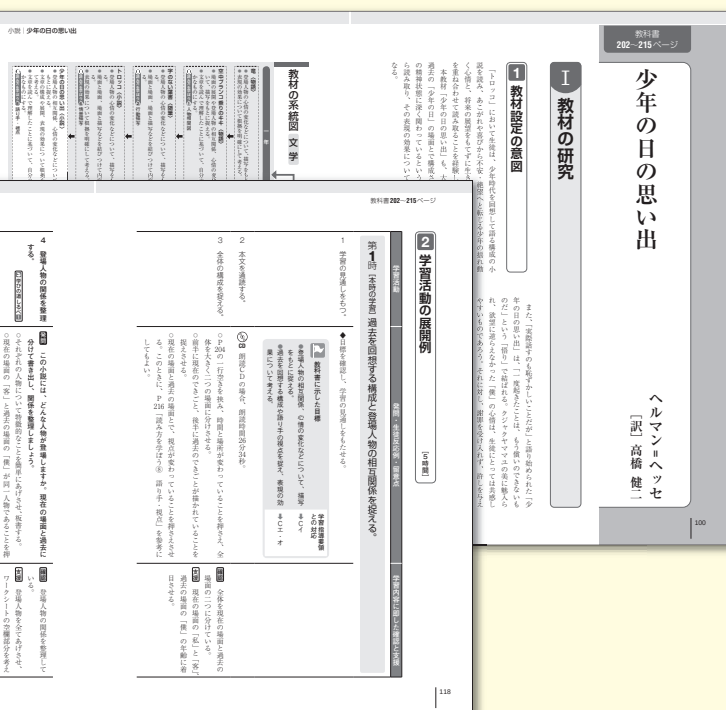
「ことまな」は、三省堂のデジタル教科書・教材・辞書を提供する新しいプラットフォームです。

詳しくは挟み込み資料をご覧ください。
▼こちらから体験版をご覧ください。



学習指導書「各学年 上中下巻」

*年間学習指導計画や教材の詳しい解説、標準的な学習指導の展開などを掲載。





学習辞書

- 『例解新国語辞典』
- 『例解新漢和辞典』など

情報誌

- 『ことばの学び』
- 『教育最前線』

など

ウェブサイト

[<https://tb.sanseido-publ.co.jp/03gkpr/>]

三省堂 国語教科書 🔍



令和3年度版『現代の国語』

ことまなアプリ

- 漢字学習アプリ(無料)
- など



デジタル教科書

生徒用教材

教師用指導書

朱書編

*教科書紙面に教材の解説や指導のポイントなどを赤字で付記。

朗読CD

*全ての「読むこと」教材について、朗読を収録。

補充教材集

*教科書採録教材以外に、補充や発展のための教材や、テスト作成に活用できる教材を精選。

データDVD-ROM

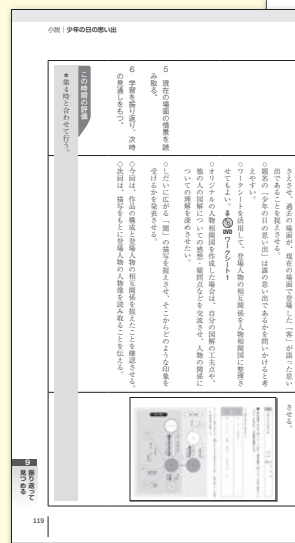
*年間学習指導計画や、「読むこと」教材の本文データ、ワークシート、テスト問題例、「話すこと・聞くこと」動画などのデータを収録。

「読み方を学ぼう」活用ガイド

*「読み方を学ぼう」を授業で活用するためのガイドブック。

学習指導書同梱資料

▼こちらからサンプルをご覧ください。



*指導書・教材類は企画中のため、内容・仕様等について、変更する場合があります。

●編集委員

中渚正堯	兵庫教育大学名誉教授
足立幸子	新潟大学
安部朋世	千葉大学
飯田和明	宇都宮大学
伊坂淳一	千葉大学
井出一雄	元東京経営短期大学
糸井通浩	京都教育大学名誉教授
上山伸幸	創価大学
尾木和英	東京女子体育大学名誉教授
河野順子	白百合女子大学
河野智文	福岡教育大学
岸本憲一良	山口大学
北川達夫	星槎大学
吉川芳則	兵庫教育大学
紅林定宏	学校法人法城学園
古賀洋一	島根県立大学
笹原宏之	早稲田大学
佐藤佐敏	福島大学

白井達夫	横浜国立大学
高木展郎	横浜国立大学名誉教授
田中耕治	佛教大学
田中智生	岡山大学
俵万智	歌人
寺田守	京都教育大学
西岡加名恵	京都大学
日高辰人	世田谷区立三宿小学校
アーサー=ビナー ド	詩人
堀田龍也	東北大学
町田守弘	早稲田大学
三浦和尚	愛媛大学
宮川健郎	武蔵野大学名誉教授
宮城信	富山大学
宮本浩治	岡山大学
村上呂里	琉球大学
吉田和夫	玉川大学
渡辺貴裕	東京学芸大学
株式会社三省堂	

●編集協力委員

赤塚恵	市川高等学校
神部秀一	東京未来大学
神頭亮太	元岡山大学教育学部附属中学校
鈴木昌弘	大阪市立西淀中学校
田中宏幸	安田女子大学
中條敦仁	皇學館大学
中野登志美	宮崎大学
野中拓夫	大阪教育大学附属平野中学校
溝上慎一	桐蔭学園
村田美和	高崎健康福祉大学
米田謙三	関西学院千里国際高等部
ほか57名	

●校閲

[特別支援教育]
 笹森洋樹 国立特別支援教育総合研究所
 [カラーユニバーサルデザイン]
 溝上陽子 千葉大学

令和3年度版中学校国語教科書ウェブサイト

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/03gkpr/>

* この資料の内容に加え、編修趣意書や年間学習指導計画作成資料、デジタル教科書・教材（体験版）のご案内など、さまざまな情報を掲載しております。



三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14
 ☎03-3230-9411（編集）・9556（営業）

- 大阪支社 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3
☎06-6341-2177
- 名古屋支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2階
☎052-953-9211
- 九州支社 〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1
☎092-531-1531
- 札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3階
☎011-616-8722

デザイン：白井弘志（公和図書） イラストレーター：藤塚尚子